



令和7年度 南陽中学校コミュニティ・スクール（CS）活動報告

令和7年12月発行

南陽中コミスクだより

第2号

発行責任者 CSディレクター



コミュニティ・スクール(CS)とは



保護者や地域のみなさんの声を学校運営に生かして、地域と一緒に特色ある学校づくりを進めていこうと、「学校運営協議会」を設置している学校のことをコミュニティ・スクールといいます。南陽中学校では令和4年度から導入され、今年で4年目になりました。

保護者や地域住民が委員となり、学校と意見交換、情報交換を行い、目標・ビジョンを共有して、具体的な支援策を協議・実施します。

地域と学校が連携することで子供の学びの充実を目指します。

第2回学校運営協議会を10月15日(水)に開催しました。協議会の内容を一部ご紹介します。

- (1) 学校教育活動について
- (2) 学校評価アンケート（1学期）の結果と考察、学校の課題について
- (3) 休日の部活動の地域展開について

(1) 学校教育活動について

学校からの説明（一部抜粋）



日々の授業や行事、部活動も含めた諸活動を通して生徒を育てる

- ・授業の充実
- ・学年集団での積み上げ 学年行事で成長を感じる
- ・夏季大会、新人大会など部活動の成果は素晴らしい
- ・英語スピーチコンテストで西部大会出場など、学習発表でも非常にがんばっている



教員育成

- ・教員の授業力の向上、日々の授業での積み上げ、同じ教科の教員との教えあい
- ・オンラインによる研修が増え、学校に居ながらの参加が可能
→研修の成果を伝達する機会がないのが課題
- ・教員集団の相談しやすい環境に努めることで、お互いの理解が進んで、チーム南陽、組織としての取り組みを感じられる



生徒と教員、保護者と教員の関係の構築

- ・日頃の様子からほぼ良好。個々の状態を考慮し、可能な限りの対応をしていく
- ・PTAとの連携ができていて、学校だけでなくPTAの力も借りて、いい行事ができている

(2) 学校評価アンケート（1学期）の結果と分析、考察、委員からの声を紹介します

項目6. 私は、いじめ・暴力・授業妨害はしていない。

項目11. 私は、すすんであいさつをするように心がけている。

項目12. 私は、周囲の人に思いやりや感謝の気持ちをもって生活をしている。

項目13. 私は、素直な気持ちで「ごめんなさい」が言える。

項目14. 私は、正しい判断を心がけ、時や場を考えて行動するようにしている。

項目15. 私は、目上の方や地域の方に対し礼儀正しく接するよう心がけている。

これらの項目では90%を超えており、普段の道徳的な行動や考えはおおむね定着してきている。学校、家庭、地域での活動の成果と考えます。昨年よりも向上しています。



校内を見させていただいて本当に子供たちが落ち着いていて、
先生も子供たちをよく指導されていて、いつも感心させられます。
靴箱と傘が整頓されていて、アンケート結果にも表れています。
子供たちも保護者も協力してやっているいい学校と感じます。



項目17. 南陽中の生徒として誇りを持っている。

項目16. 南陽中は誰もが安心して生活のできる学校だ。

1年生は若干低いですが、2、3年ではぐんと上がっています。

1年間の積み上げの成果です。



項目5. 私は、自分の得意分野を伸ばすように努力している。

項目21. 定期テストに向けて、家庭学習に前向きに取り組んだ。

項目20. 家庭で学習（予習・復習など）をする習慣が身についている方だ。

学習習慣が身についていないと生徒自身も感じている状況が見受けられます。
短期的な集中力は非常にいいですが、長期的な取り組み、コツコツと積み上げること
が全体ではできていますが、個々では易きに流される傾向が少しあり、
自分で計画を立てて進めることができることが若干苦手と推測されます。



文化発表会は生徒の皆さんの集中力、学校愛、クラス愛が
よく見えてくるものでした。これだけできるのだから、
長期的なこと、計画的に進めることと、どう向き合うか。
学校としても課題と捉えてくださっているので、ぜひ今後も
手を入れていただきたい。



委員の声

項目18. 学校の中に悩みを相談したり助け合ったりできる仲の良い友達がいる。

項目19. 学校に悩みを相談したり、気軽に話ができたりする先生がいる。

項目8. 先生は、よくわかるように勉強を教えてくれる。



学校より

相談できる友人はいますよという生徒が多いですが、

先生への相談は、若干壁があるようにも感じています。

授業における先生方の熱心さは伝わっているようですが、

相談という部分では少し差ができます。



項目3. 私は、自分が決めた目標に対して納得がいく結果が出るまであきらめずに努力する。



学校より

学校としては、課題は「粘り強さ」です。

教師が、生徒理解に努め生徒がより安心して生活できる学校の具現化に向けて、粘り強く取り組むこと。

その姿を見せていくことが「粘り強さ」を身に着けられる生徒を育成することにつながっていくのではないかと感じています。

項目7. 私は南陽中が好きだ



学校より

結果は悪くはないですが、1割、2割不満を持っている子供さんがどの学年にもいます。その辺を学校として何かつかんでいることはありますか？



委員の声

友達同士の関係やパワーバランスで表面的には頑張ってやっているけど、内面は苦しんでいるという子たちはいると思います。

学校としても独自でアンケートをとり、先生方も毎日の記録を見て普段からよく声掛けをしています。

先生が忙しくしていると相談しにくいので、分掌の整理をして、子供たちとの関わりを増やしていきたいです。



項目9 私は睡眠を十分とっている



学校より

4分の1くらいが、睡眠が充分でないと回答しています。

原因はスマホやSNSなどが関係しているのでしょうか？



委員の声

保健室の利用状況を見ると、寝不足になった原因が、遅くまでスマホをしていましたという子が若干います。



スマホに気がいって集中力が低下する。学力の低下もあるけど、

親世代も携帯に縛られている気もします。便利な部分もありますが、あまり目が行き届かなかったり、会話がなくなったりします。

ルールを決めたり…。親も携帯世代かなと思います。



委員の声

子供たちにデバイスを1台ずつ与えられていますが、デバイス、スマホを使い続けて視力の低下や、コンプライアンスの問題などもあります。特別そういう指導はされていますか？



学校より



委員の声

情報共有のような形で危険性を周知するような講座を年数回開き、PTA向けに健全育成会でもやっています。生徒指導だよりも、頻繁に取り上げています。



先日地域の運動会があり、中学生が参加してくれて、ありがとうございます。評価の低い項目には、実は家庭内の問題もあると思います。保護者の在り方は大事ですね。



委員の声

(3) 休日の部活動の地域展開について

- ・地域移行からネーミングが変わりました。
- ・浜松市が目指す地域クラブ活動を「はまくる」と定義
- ・「楽しみたい」、「上手になりたい」、「仲間や地域の方と交流を深めたい」といった目的の生徒を対象。勝利至上主義的な活動ではありません。
- ・令和8年8月末をもって休日の部活動は原則終了
→令和8年9月から「はまくる認定クラブ」の活動が可能になります。

詳細は浜松市教育委員会のHPをご覧ください。



2学期のキャリア教育や、地域との交流活動を紹介します♪

南陽組の大凧づくり(※希望者対象)

本年度も7月～8月に、「浜松まつり」に係る大凧づくり（全5回）を実施し、約30名の生徒が参加しました。地域の凧揚げ会 糸友会の皆さんにご指導・ご協力をいただき、大凧が完成しました。



＜制作の様子＞

企業代表による講話（※全校生徒対象）

9月8日（月）5校時に、株式会社ジャパン・ミヤキの専務取締役 宮木様にお越しいただきました。



「働く」とはどういうことなのか？「仕事の満足度」は、どう得られるのか？をテーマに生徒たちは、体育館で約40分間の講話を聴きました。どのように生きていくべきか考える貴重な機会となりました。

和太鼓「鼓星」(※希望者対象)

生徒たちは週2日 和太鼓の稽古に励んでいます。地域の和太鼓指導者の種村弘子さんに年3回程度ご指導いただいています。今年は、津島神社やきらら浜松など、昨年よりも地域の方や友人、保護者の方に見ていただく機会が増えました。演奏する子供たち自身にとって豊かな経験となったと思います。



<文化発表会での演奏>

【今年度の鼓星のステージ】

4月9日(水)対面式	11月2日(日)介護施設きらら浜松 訪問演奏
8月2日(土)津島神社 夏祭り	11月22日(土)第22回浜松市中学校文化連盟
10月10日(金)文化発表会(アクト中 ホール)	総合文化祭 ステージ部門
10月12日(日)立野町秋祭り	

学校コンサート(※全校生徒対象)

11月6日(木) 5校時に、新進気鋭の若手演奏家による演奏会が、本校の体育館で開催されました。



フルートは木でできた黒いフルート、ピアノはカワイブランドでは世界に1台しかないという、ローズウッド化粧材で出来たとても貴重なセミコンサートピアノが体育館に搬入されました。前日がスーパームーンだったのでドビュッシーの月の光も演奏され、ピアノのきらびやかな高音や重厚な低音を堪能できました。

二人の息の合った演奏やトークを、生徒たちは真剣に聴き入りました。

ピアノ:佐藤正洋(静岡県掛川市出身)	フルート:田村桃子(埼玉県出身)
曲目 ①バッハ:フルートソナタより	⑤童謡:夏の思い出・赤とんぼ
②ビゼー:アルルの女よりメヌエット	⑥フランソワ ポルヌ:カルメンファンタジー
③ショパン:英雄ポロネーズ(Pソロ)	⑦校歌斎唱
④ドビュッシー:月の光(Pソロ)	⑧エルガー:愛のあいさつ(アンコール)



芳川クリーン作戦(※希望者対象)

11月16日(日) 朝8時から地域の方や小中学生、教職員などが参加して、草刈りやごみ拾いを行いました。地域の皆様ご協力ありがとうございました。



全国凧揚げ浜松大会（※希望者対象）

11月16日（日）全国凧揚げ浜松大会に出場しました。
当日は風がほぼない晴天で、生徒たちは凧の紐を引き、空高く揚げるため一生懸命走りました。南陽組の5つの大凧が大空に舞い上がりました。
今年は凧が壊れることもほとんどありませんでした。
凧揚げ会の皆様のご協力ありがとうございました。



職業体験（※2年生対象）

11月19日（水）、20日（木）に、2年生は職業体験をしました。
生徒たちは事前に、働くための心構えやマナーを学び、履歴書も作成し、職業体験に臨みました。
貴重な体験となりました。



体験先（順不同）

航空自衛隊(静岡地方協力本部 浜松出張所)、浜松南消防署(芳川出張所)、浜松科学館、
南陽協働センター、南陽図書館、ルンビニープレスクール、浜松市立芳川小学校、芳川の里、フラワーショップ華、
(株)スズショウ、ミゾグチスポーツ浜松店、遠鉄ストア立野店、ユーコープさんじの店、ローソン浜松芳川店、
杏林堂薬局 芳川店、杏林堂薬局 向宿店、スーパースポーツゼビオ浜松宮竹店、Dr. Drive セルフ浜松南陽、
あさくま浜松本郷店、遠鉄スポーツクラブ 浜松エスポート、FMハロー、JR東海、浜松磐田信用金庫本郷支店、
リコネス法律事務所、浜松東郵便局、株式会社クシタニ、新日本繊維機器販売株式会社、すだじこども園、
りょうけさくらこども園、須山建設株式会社、株式会社 中村組、スポーツタウンメイセイ、アオヤマスポーツ、
社会福祉法人 七恵会、oazo 大柳店、静岡トヨタ浜松南、浜松南病院、まつした鍼灸整骨院、
森川武道具店、いちごカフェ、FIT EAZY、浜松スポーツセンター、浜松アリーナ

体験先のスタッフの方々、大変お世話になりました。

あかちゃん講話（※3年生対象）

11月17日（月）5校時、助産師の山田美由貴さんにお越しいただきました。助産師やあかちゃんについてのお話を聴き、生徒たちは自他の命や、生きていることの感謝を認識することができたのではないかと思います。



あかちゃんふれあい体験（※3年生対象）

11月19日（水）1～4校時、NPO法人ふわっとのスタッフさんの指示・誘導のもと、生徒たちはあかちゃんとふれあい体験をしました。親子35組が参加してください、お母さん達からあかちゃんの話を聴きました。生徒たちはあかちゃんと手遊びしたり、絵本の読み聞かせをしたりしました。保護者ボランティアの方々もご協力ありがとうございました。



進路模擬授業（※3年生対象）

11月20日（木）2、3校時に公立高校（6校）、5、6校時に私立高校（6校）の先生にお越しいただき、高校の紹介や模擬授業をしていただきました。生徒たちは高等学校の学習内容や特色を知り、進路選択の参考にし、高校生の様子や必要な心構えを聞きながら、受験に向けての姿勢や態度を養うことができたと思います。

公立高校名

浜松南高等学校
浜松商業高等学校
浜松江之島高等学校
浜松東高等学校
浜松工業高等学校
浜松湖南高等学校

私立高校名

浜松学院興誠高等学校
浜松啓陽高等学校
浜松開誠館高等学校
浜松学芸高等学校
浜松聖星高等学校
浜松修学舎高等学校



（順不同）

みかん収穫体験（※しおさい学級対象）

11月27日（木）東部中学校と合同でJA三ヶ日のみかん畠にて収穫体験をしました。農家の職業体験です。木になっているみかんを、傷つけないように丁寧にはさみで二度切りして採りました。コンテナにみかんを入れるときは、力ゴを低い位置にしてみかんを傷めないように入れました。

学校運営協議会 開催日程

第3回 令和8年 2月 6日(金)午後

当日の会議内容はホームページに公開されます。ぜひご覧ください。

